

■日時 令和元年8月15日(木) ■天候 曇り

天理高校 対 日本ウェルネス高校・通

■球場 明治神宮野球場 第3試合 4回戦 準決勝 ■試合時間 2時間24分 ■備考 8回コールドゲーム

■審判 球審:濱野 塁審:竹本 菊池 渡邊

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8						計	安	失
天理	東近畿1・奈良	0	5	1	0	1	2	1	1						11	12	1
日本ウェルネス	東京2	2	0	0	0	1	0	1	0						4	8	5

天理		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	遊		片山 幸輔	4	2	2	2	二ゴ	左本		一ゴ		二安	四球					
2	三		清水 勇人	5	2	2	0	投ゴ	遊失		投飛		中安	右安					
3	二		片山 優馬	5	0	1	1	三失	中安		遊ゴ		投ゴ	三振					
4	中		窪田 正喜	4	1	0	0	三振	三振			四球	三振		投ゴ				
5	左		野口 翔大	4	0	1	1		投ゴ	遊ゴ		遊ゴ	四球		中安				
6	一		紺谷 雄大	5	3	4	0		三安	中3		二安	投ゴ		三安				
7	右		片山 陽平	4	1	2	1		左安	左安		四球		三振	遊失				
8	捕		木下 慶充	3	1	0	0		一犠	捕邪		一ゴ		四球	三飛				
9	投		堀部 陸	4	1	0	0		遊失	三振		二飛		三ゴ					
合計				38	11	12	5	残塁:9 併殺:1											
				備考															

■バッテリー

投手
堀部 陸

捕手
木下 慶充

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
堀部 陸	8	35	8	5	4	3

日本ウェルネス		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	投	遊	津澤 拓実	3	2	1	0	四球		三飛		一直		中安					
2	二		廣田 巧	4	1	2	0	左安		三振		投安		三振					
3	右	三	築地 幸汰	4	0	1	0	三ゴ		三ゴ				三安					
4	遊	投	稲葉 亘輝	3	0	2	3	右安			一ゴ	四球		中安					
5	中		富山 義士	4	0	0	0	右ゴ			三ゴ	投ゴ		右ゴ					
6	一	投	竹中 颯野	2	0	0	0	捕邪			死球		四球		捕邪				
7	左		春日 彪雅	4	0	0	0		三振		三振		三ゴ		一飛				
8	捕	三	東 龍	4	1	1	0		遊飛			中安	三ゴ	三振					
9	三	右	小松 拓毅	3	0	1	0		二飛			左安		三ゴ					
合計				31	4	8	3	残塁:7 併殺:											
				備考															

■バッテリー

投手
津澤 拓実
稲葉 亘輝
津澤 拓実
稲葉 亘輝

捕手
東 龍

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
津澤 拓実	1 2/3	11	3	1	0	0
稲葉 亘輝	1/3	2	1	1	0	0
津澤 拓実	2	8	2	1	0	1
稲葉 亘輝	2	12	3	1	3	2

■戦評

本大会の準決勝、東近畿第1代表・奈良代表の天理高校と東京第2代表の日本ウェルネス高校通信制の試合。1回裏後攻の日本ウェルネス高校は四球と2番廣田の安打で先制の好機を作ると、4番稲葉が右翼前への2点適時打を放ち、先制する。すぐに返したい後攻の天理高校は直後の2回表、1死から6番紺谷と7番片山の連打で好機を演出し、相手の失策と1番片山幸の本塁打で勝ち越す。その後も相手の隙につけ込むと3番片山優の適時打でこの回5得点し、逆転する。3回表天理高校は前の回と同じく6番紺谷の3塁打と7番片山の適時打で1点を追加。5回表にも6番紺谷の本日3本目の安打となる2塁打などで追加点を挙げる。何とか点を返したい日本ウェルネス高校は5回裏3本の安打と相手の失策により1点を返す。51分間の雨天中断を挟み、試合の流れをどちらがつかんでいくのか注目されたが、先攻の天理高校が6回、7回、8回と追加点を効果的に挙げ、試合の流れを引き戻す。対する日本ウェルネスは7回裏に4番稲葉の中前への適時打で1点を返すも、天理高校の堀部が粘りの投球を見せ、1対4で8回コールドゲームとなった。